

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	平成30年度加古川流域滝野歴史民俗資料館運営委員会
開催日時	平成31年1月23日(水) 午前10時から12時まで
開催場所	加東市滝野公民館2階講座室(加東市下滝野1369番地)
出席及び欠席委員の氏名 (出席委員6人) 大久保 榮造、酒井 隆昌、小野里 光子、秋原 義博、山田 将人、 神戸 仁 (欠席委員0人)	
説明のため出席した者の職氏名 無し	
出席した事務局職員の氏名及びその職名 加東市教育委員会 教育部長 西角 啓吾 教育振興部生涯学習課 課長 芹生 和也、係長 吉田 浩康、主査 藤原 光平	
議題、会議結果、会議の経過及び資料名 1 会議内容 ・ 平成30年度加古川流域滝野歴史民俗資料館の運営状況について ・ 平成30年度事業 加東市×多摩美 特別展「神 仏 人心願の地」について 2 会議の経過 別紙のとおり	

平成31年3月29日

署名人 酒井隆昌  
署名人 秋原義博  
署名人 小野里光子

(別紙)

平成30年度加古川流域滝野歴史民俗資料館運営委員会 会議の経過

発言者	会議の経過/発言内容
事務局	<p>1 開会 2 挨拶 3 会議内容 会議内容について説明、主な内容は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>平成30年度加古川流域滝野歴史民俗資料館の運営状況について</li><li>平成30年度事業 加東市×多摩美 特別展「神 仏 人心願の地」について</li></ul>
大久保委員	加東文化振興財団などの広告は非常に派手で、よく広告を見かけるが、加東市の生涯学習課文化財係主催の「見る・触れる」文化財教室は、あまり広告などを見る機会が少ない。
事務局 小野里委員	来年度以降はご意見を頂きながら改善して行きたいと考えています。 20名から30名のグループのところに出前講座を行ってもらえるのか。
事務局	従来から学校等にも出前講座は可能であることを伝えていますが、民間の歴史研究グループからも年に1、2回講演の依頼があります。人数に関係なく、依頼があれば出前講座を受け付けています。
事務局	当市において、文化財だけでなくさまざまな市政出前講座を準備していますが、全般的に市政出前講座が周知されていないためにご存知で無い方が多いため、それも含めて今後PR方法を検討したいと思います。 加東文化振興財団や他のイベントにおいてはチラシ・パンフレット・ポスター等作成のための予算がありますが、文化財係については予算が無いため、なかなか難しいです。
小野里委員	広報かとうやケーブルテレビをもっと活用すればいいのでは。文化会館や図書館が展示したりしている時にはお客様が結構来ていた。
事務局	従来から広報かとうやケーブルテレビを活用していますが、今後もっと活用していけるよう努力いたします。
神戸委員 事務局	社に歴史研究会があるが、滝野にはそのようなグループはあるのか。 「加東歴史の会」というグループがあると聞いたことがあるが、詳しくは分かりません。旧町（社町・滝野町・東条町）単位で歴史研究グループがあるということを知っています。
神戸委員	先日、河高地区は歴史書を作られ、他の地区の区長等に配布されたりしていたが、加東市に何か協力依頼はあったのか。
事務局	歴史書のことについては、何年前かに河高地区から歴史書をつくりたいという要望をお聞きし、その後、正式に加東市教育委員会へ協力依頼がありました。そのため、河高地区に入って調査を行い、その成果を河高地区へフィードバックしました。 また、歴史書を作るだけでなく、それに派生して、「村あるき」や河高地区内での報告会での講師依頼等の要望もあったため、協力させてもらった経緯があります。 今回の河高地区のケースは、当市だけでなく、県内でも比較的先進的なモデルケースです。
神戸委員	加東市には観光ボランティアのグループがあるが、どのような活動をしているのか。
事務局	観光ボランティア関係部局は加東市観光協会ですが、業務内容的

<p>小野里委員 事務局 小野里委員</p>	<p>に当課文化財係と重なる部分があります。観光ボランティアの方のメインは朝光寺でボランティアガイドをしています。また随時依頼を受けて市内のガイドなどを行っています。当課文化財係との関わりとしては、観光ボランティアガイドの人々に対し、講義といいますか、市の文化財に関するレクチャーの依頼を受けて行っています。</p>
<p>事務局</p>	<p>加東市観光協会との連携性はあるのか。 連携性で言えば、事業ごとの単発的なものとなります。 大分昔になるが、三木市の住民の方70人くらいで朝光寺に見学したことがある。その際、観光ボランティアの方に来て頂いて説明してもらったことがある。その時に見学された方がとても喜ばれたことを私は記事にしたことがある。</p>
<p>事務局</p>	<p>当市の文化財担当部局としましては特に観光ボランティアの手配はせずに、観光部局の方で対応していただいています。その際の観光ボランティアが説明する内容については正確な部分でお伝え出来たらいいと思いますので、文化財担当部局として協力しています。今後も継続して協力していきたいと考えています。</p>
<p>山田委員 事務局</p>	<p>続いて、平成30年度事業 加東市×多摩美 特別展「神 仏 人心願の地」について説明。 特別展開催後の関東圏での反応は。 加東市出身の方からは、懐かしいという感想と今後も関東圏において加東市のPRをしてほしいという意見が出ました。</p>
<p>小野里委員</p>	<p>加東市出身ではない一般の関東圏の方からは、勉強になったしイベント・講演会も良かったという感想がありました。また、一部の人からは、加東市はどの辺りにあるのかという質問が出ましたし、一度加東市へ行ってみたいという方も何人かいました。 そのような意見を頂いたことを当市の中で広く周知していくことからのスタートだと考えています。その上で、地元としてその成果をどう還元していくのかを考えると、文化財の担当部署としては文化財を通してしかPR出来ないため、地元の方に実物の文化財を見ていただいて説明していくというこれまでと変わらないやり方かもしれませんが、そういうことを地道にやっていくことが大事だと考えています。</p>
<p>事務局</p>	<p>関東の人に加東市を紹介する際、神戸や芦屋なら関東の人でも知っているのだから、そこから1時間くらい離れた場所にあると言えば理解してもらえらる。県内で芦屋市について2番目くらいに住みやすい町になっていると説明している。そう説明すると、いろいろ興味をもって加東市の事を聞いてくれる。</p>
<p>酒井委員 事務局 酒井委員</p>	<p>市の文化財を知ってもらう前提として、加東市を知ってもらう必要があり、そのために今回の特別展会場の入口に当市のチラシなどを配下するなどして周知を広める努力をしました。来場した方には一定程度、加東市を知ってもらえ、成果になりました。来場した若い方にも加東市を知ってもらえたという感触はあります。</p>
<p>事務局</p>	<p>加東市から今回の特別展に来場された方はいるのか。 入場者の出身地までは受付時には確認していません。 河高地区の歴史資料が発行された時分、その歴史書を回覧していただいたことがあるが、その際、加東市の特別展があったということで河高地区の方も来場されたのではないかと。 特別展におけるイベントの場において、何人かの河高地区の知っている方をお見受けしました。関東加東応援団という首都圏在住の加東市出身の人達の団体があるため、事前に今回の特別展のことを周知したところ、結</p>

山田委員	<p>構な人数の方が来場されました。</p> <p>今後このような大掛かりな特別展は予算的に難しく、内容も同じような文化財を違う形にして展示するには無理があると担当として考えています。もう少し小規模にはなりますが、地区目線であったり、一つの神社・お寺などをテーマにして、市内において地元の方々に文化財を調査した成果を展示することを考えています。来年度も、一つの地区やお寺を取り上げて、市内において展覧会を開催する計画をしています。</p>
事務局	<p>今回の特別展の入場者数の一覧表の中で、一般の観覧料200円の入場者数の中で、20名以上の団体が入場した日は3日くらいしかない。その3日間の入場者数の数字が8人とか、4人とかになっているが、なぜこんなに少ない入場者数なのに団体の入場者数としてカウントされているのか。</p>
神戸委員	<p>多摩美術大学から頂いた資料を掲載しましたが、再度確認した上で何かしらの形で公表いたします。要因について今すぐ回答は出来ません。きちんと整理をした上で表は整えたいと思います。</p>
事務局	<p>私の村の中に細い道があって、それが昔の篠山街道であった。私の村は穂積地区で地区内の篠山街道は分かるがその先、三草の村の中や鴨川を通っていたことなどを調べているところはあるのか。</p>
神戸委員	<p>文化財係として各地区のお堂などを調査しています。穂積地区にも調査をさせていただきました。その際、古文書なども確認し、穂積地区内に昔の街道が通っていたことも確認しました。そういった調査の成果を、その地区内で公表したりもしています。</p>
事務局	<p>私の地区である穂積の神社の中に昔の絵馬があるが、色あせている。その絵馬を修復するのは、地元負担でないと修復できないのか。</p>
事務局	<p>市が指定する文化財にならないと難しいと思います。</p> <p>寄贈・寄託資料について説明。</p>